



Peace!

[ピース!]



平戸大橋（平戸市）



浅茅湾（対馬市）



大瀬崎灯台（五島市）



九十九島観光公園（佐世保市）



島原城（島原市）



平和公園（長崎市）



西九州新幹線（大村市）

令和6年度
Vol. 90

- 令和6年度 県高P連 活動報告
- 「高等学校・特別支援学校教育の充実に向けた教育懇談会」報告
- 地区別研修会 報告
- 優良PTA文部科学大臣表彰 / 全高P連・九高P連表彰 報告
- 広報誌コンクール 審査結果報告

『Peace!』～こどもたちのピース👌と平和を願って。

長崎県公立高等学校PTA連合会 会長 野口 富士男
(長崎工業高等学校教育友会 会長)



Google東京オフィスでピース!

日々、私たちの子どもたちが安心して学べる環境を整えるために、会員の皆様が努力していただいていることに感謝申し上げます。さて、90回目の広報誌発行にあたり、より多くの皆様に広報誌を見ていただきたい想いからデザインを一新いたしました。明るく見やすいレイアウトにすることで、県高P連の活動がわかりやすく、皆様が手に取った際に親しみやすく、興味が持てる内容になることを目指しました。総会、理事会や各委員会が1年間取り組んできたことや、県教委への要望事項の報告。表彰校の取り組み紹介などを掲載しています。一見、みなさまからは遠い話に見えるかも知れませんが、大切な子どもたちの成長を見守るためにも情報共有は欠かせません。

離島、半島も多く、少子化が加速する長崎県で、これからの高等学校・特別支援学校教育を衰退させないためにも、皆様ひとりひとりと『心を合わせる』ための広報誌を目指したいと思います。この機会にそれぞれの学校PTA活動へのご理解が深まること、連合会へのお力添えを心から願っております。



令和6年度

活動報告

令和5年度会計監査

2024.4.23 事務局

2024.5.30 ホテルセントヒル長崎

第1回 4委員会

第1回 理事会

- 総会提出議案について審議

定期総会

- 【議事】 令和5年度事業報告・会計決算報告・監査報告
規約改正について・役員承認（会長は野口氏再任）
令和6年度事業計画、予算の審議
- 【表彰】 功労者・広報誌コンクール
- 【教育懇談会】（ペップトーク講演）
演題 「本領発揮に導く言葉掛け ペップトーク」
～やる気を引き出す言葉の力～
講師 日本ペップトーク普及協会 講演講師
堀 寿次 氏

第1回正副会長会

2024.8.9 ホテルセントヒル長崎

令和6年度上半期会計監査

2024.10.2 事務局

2024.10.4 ホテルセントヒル長崎

第2回 正副会長会

第2回 4委員会

第2回 理事会

- 上半期会計決算報告
- 委員会報告
- 高等学校・特別支援学校教育の充実に向けた教育懇談会について
- 団体総合保険の状況

高等学校・特別支援学校教育の充実に向けた教育懇談会

2024.10.21 ホテルセントヒル長崎

※ 詳細は各校または事務局へお問い合わせ下さい。

2025.1.10 ホテルセントヒル長崎

広報誌コンクール最終審査

第3回 4委員会

第3回 理事会


- 委員会報告
- 令和6年度事業報告（中間）
- 県教育委員会との教育懇談会 報告
- 団体総合保険の状況
- 地区別研修会 報告
- 令和7年度行事・役員等について
- 九高P連沖縄大会・全高P連三重大会について

役員会

2025.3.3 ホテルセントヒル長崎

Pick Up!! 令和7年度から 県高P連の **会費が変わります!!**

	改定前	→	改定後
全日制	200円		400円
定時制	100円	(変更なし)	100円
特別支援	会費なし		100円 (高等部のみ)



4委員会の協議事項報告

総務委員会

- 九高P連委員会報告
・加入等についてのアンケート調査について
- P T A 活動の取組について
(教育懇談会報告、今後の要望や課題等)
- 令和7年度以降の予算について
- 長崎県版「会長ハンドブック」の作成
- 1人1台タブレット端末の今後の方向性
(貸与・個人・機種指定等) についての意見交換

進路対策委員会

- 九高P連委員会報告
・各県の取組について
- 親子のコミュニケーションについて
- 進路指導（進学・就職）について
- 進路情報の提供について

健全育成委員会

- 九高P連委員会報告
・SNSに係るアンケートについて
- 親子のコミュニケーションについて
- 薬物乱用防止対策について
- SNS等ネット対策について

調査広報委員会

- 九高P連委員会報告
・デジタル配信の広報紙について
・個人情報保護のガイドライン
- 広報誌コンクールの審査について
- 県高P連会報の在り方
(会報のサイズ、レイアウト、配布方法など)

県教育委員会と県高P連の意見交換

「高等学校・特別支援学校教育の充実に向けた教育懇談会」



テーマ 「教育県長崎」づくりを目指して

～たくましく生きる「郷土長崎県の子ども」を育てるために～



1 教育活動への支援 <<進捗状況の確認と要望>>

<< 要望 >>

- (1) 学校関係予算の確保並びに保護者の教育費負担の軽減
 - 電気料金高騰・トイレの洋式化・照明器具のLED化等への予算の確保
 - バス減便の中での通学手段確保への支援
- (2) 特別な支援を要する生徒・家庭への支援
 - 各校へのSCの配置とS Wの増員、キャリアサポートスタッフの配置
 - ヤングケアラー支援策の充実
 - 特別支援学校の教室不足解消、医療的ケア看護職員及びスクールバス等介助員の増員
- (3) 離島・半島地区小規模校への支援
 - 離島留学への支援、探究活動や学習活動への支援



<< 進捗状況の確認 >>

- (4) 継続して要望している内容についての進捗状況
 - ① 県費による特別教室・体育館へのエアコン設置について
 - ② 体育館へのWi-Fiアクセスポイントの設置について
 - ③ 1人1台タブレット端末について
 - ・昨年度の修理を要した件数やそれに費やした費用の総額
 - ・現在のタブレット端末の使用期限後の方針について

2 今日の課題について <<教育懇談会テーマ>>

- (1) 高等学校の学校規模の縮小、統廃合の考え方
- (2) 先生が生徒に向き合う時間確保のための、学校における業務改善の取組
- (3) 県内就職推進の取組とその成果

限られた時間ではありましたが、要望はもとより、今日の課題のテーマを基に懇談することができた有意義な会でした。

今後も、保護者の皆様と学校、関係機関と連携しながら、子どもたちの学習・生活環境、教育設備の充実を目指して取り組んで参りますので、ご協力をお願いいたします。



令和6年度

地区別研修会

県内7地区、8会場にて実施された概要をお知らせします。



長崎 地区

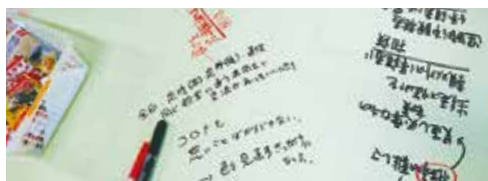
参加 36名

2024年11月9日(土) 長崎南高校

「アフター・コロナにおける
PTA活動の在り方」

【研究協議】

4名ずつ8グループに分かれ、途中でメンバーを入れ替えながら意見交換を行なう「ワールドカフェ」形式での協議



佐世保 地区

参加 49名

2024年10月26日(土) 佐世保市労働福祉センター

「会話・対話でつながるPTA活動」
～保護者・子どもたち・教職員がエールを送りあう活動を目指して～

【実践発表】佐世保商業高等学校PTA
「佐商～これまでと、これからと～」

【研究協議】

「“ここぞ”というときにかけてあげたい言葉」などについてグループ協議・全体協議



諫早・大村・東彼 地区

参加 88名

2024年11月30日(土) 鎮西学院大学 鮫島ホール

「人生100年時代を生き抜く子どもを育てる
～豊かな人間性を育むために～」

【講演】

「未来をつくる言葉の力 ペップトーク」

日本ペップトーク普及協会 山下 耕二氏

【グループディスカッション】

「学校・地域・保護者の連携の在り方」



島原 地区

参加 124名

2024年11月23日(土) ホテルシーサイド島原

「島原(半島)の子どもは島原(半島)で育てる」

【講演】

「自立～痛くないプロレスがあるか!～」

諫早市人材育成コーチ代表 池田 尚氏

【パネルディスカッション】

講演を受け、3校の保護者代表と池田氏とで子育てについてのパネルディスカッション



平戸・松浦・北松 地区

参加 49名

2024年10月19日(土) 江迎地区文化会館インフィニタス

「これからの地域を担う 心豊かでたくましい
青少年の育成を目指して」

【講演①】

「青少年に関わる事件・事故について」

県警県北少年サポートセンター 係長 石田 義博氏

【講演②】

「県内就職状況と支援事業について」

県産業労働部未来人材課 参事 永原 一也氏



五島 地区

参加 101名

2024年11月23日(土・祝) 奈良尾地域福祉センター

「家庭・学校・地域の力で育てよう
しまの宝 こどもの未来」

【講演】

「子供の未来 期待と不安～失敗と挑戦の愉快な人生～」

上五島holoholo 代表 永井 響氏

【協議：ながさきファミリープログラム】

「上手な褒め方・叱り方～子どもと向き合い共に成長～」

進行：上五島内・五島市内登録ファシリテーター



対馬 地区

参加 52名

2024年11月17日(日) 対馬市交流センター

「つながろう、ひろげよう、協力の輪」
～大人が協力し、子どもたちの教育環境充実を図ろう～

【講演】

「ペップトーク～やる気を引き出す言葉の力～」

日本ペップトーク普及協会 堀 寿次氏

【教育対談】パネリストとの意見交換

「現在のPTA活動が抱える課題」

「持続可能なPTAの在り方」



吉岐 地区

参加 53名

2025年2月1日(土) 吉岐の島ホール

「学び!!」
～子供との繋がり、PTA環境の充実～

【講演】

『いつか花咲く時が来る』

～想いは繋がりチカラにかわる～

居場所コミュニティ「こころ」代表 永石 まいこ氏



長崎県教育庁 生涯学習課より

「Kさんの背中」

私の前任校では毎年冬に校内駅伝・ロードレース大会が行われます。毎年その日は晴れるのですが、同時に寒く、PTAの保護者の皆さんが作ってくれるうどんが身も心も温めてくれます。ただコロナ禍の数期間は大会やうどんの炊き出しは自粛でした。

一昨年前、コロナ禍を経て久しぶりの大会、そしてうどんの炊き出しが行われました。その朝の寒空の下、炊き出し用のテントで黙々と作業している人の背中に見覚えがありました。一人働くその背中は元PTA会長のKさんです。

「コロナの自粛で、今の役員は誰もうどんの炊き出し経験ないけんさ。俺くらいやろ、知っとると。頼まれたとさ」

成程。どこにどうテントを立ててコンロを置くか、どこから水を調達するか。Kさんとそのさらに前の会長さんたちが随分試行錯誤したその設営は、写真が残っているからといって、現役員さんたちが簡単に再現できるものではありません。文字にはできない経験の

積み重ねだからです。Kさんの背中に、歴代のPTA会長や役員さんたちの姿を思い出しました。

「本当に大切なものは、目には見えないんだよ」

(サン=テグジュベリ『星の王子さま』より)

Kさんの背中を思い出したときにこの言葉を思い出します。生徒も教職員の多くもKさんのことは知らないままに美味しくうどんを食べたことと思います。それから2年が経ち、うどんの炊き出しは今も続いています。

PTAの諸活動もこのように温かな思いや努力など「見えない」「見えづらい」ものによって成り立ち、引き継がれるものであると思います。形や方法、また協力のあり方は時代とともに変化したとしても、それぞれに各校のPTAが「大切にしているもの」「想い」は長く受け継いでいってほしいと思います。





全国高等学校PTA連合会 茨城大会

2024.8.22-23 アダストリアみとアリーナ (茨城県水戸市)

優良PTA文部科学大臣表彰

■ 西陵高等学校PTA「子どもたちの健全な育成にむけて」

西陵高等学校は、昭和61年に開校し、今年創立40年目を迎えます。「自律」、「進取」、「友愛」の校訓のもと、現在約700名の生徒が本校で学んでいます。本校PTAは、健全育成・調査広報・進路対策の3委員会から構成され、健全育成委員会では朝からの挨拶運動、調査広報委員会ではPTA新聞『上野が丘陵』の発行、進路対策委員会では校内学習会や共通テストの激励などの活動を行ってまいりました。また、校内マラソン・駅伝大会の際には、走り終わった生徒たちや、受験を控えた3年生にうどんの提供を行い、親と子供の交流を深める良い機会になっています。これからも子どもたちが優しく健全に成長できるようなPTA活動をしていきたいと思っております。(会長 森 健太郎)



団体表彰

■ 長崎明誠高等学校PTA「『一人一役』で負担のないPTA活動」

長崎明誠高校のPTA活動は、『一人一役活動』として、全ての保護者が携わり学校と保護者の協力のもと、子ども達を育てていくという取組をしております。



「校内除草作業」「就職希望者面談指導」「このうみ祭文化の部食物バザー」「マラソン大会炊き出し」この4つの活動を通し、先生方との交流、情報交換の機会が増え、さらには保護者同士の新たな繋がりも得られました。

この数年はコロナ禍の為、行事等も自粛で開催中止や規模の縮小となっておりますが、昨年度から行事も再開され活気ある明誠高校が復活したように感じております。

今後は、子ども達が充実した学校生活を送ることが出来るよう、私たち保護者もできる限り行事に参加し、子ども達の活き活きとした活動を見守りながら一番の応援団となってまいります。これからの、次代を担っていく子ども達がさらに充実した学校生活を送れるように、全PTAが一丸となって支えていこうと思っております。(会長 柿本 裕子)

■ 壱岐高等学校PTA「参加しやすいPTA活動を目指して」

本校は、玄界灘に浮かぶ自然に囲まれた歴史ロマンあふれる「実りの島・壱岐」にある全日制普通科「普通コース、東アジア歴史・中国語コース」の高校です。



生徒たちは、あいさつ・身だしなみ・清掃活動などに努め、様々な活動において、互いの違いを認め合い、目標を持って主体的に努力する。また地域について学び、活性化に貢献することを目指しています。

本校のPTA活動は、今年度よりPTA総会の短縮や体育祭の開催時期変更等、学校及び保護者が活動しやすい見直しをおこなってきました。また、部活動の支援をおこなうために、壱岐高校同窓会と部活動後援会の設立などを取り組んできました。今後も子供たちがより良い学習環境と安全な学校生活を過ごせるように、様々な活動を進めていきたいと考えています。(会長 村田 信夫)

個人表彰

- 佐世保工業高等学校PTA会長 楠本 忠
- 松浦高等学校PTA会長 川下 高広



九州地区高等学校PTA連合会 熊本大会

2024.6.21 熊本城ホール (熊本県熊本市)

団体表彰

■ 島原高等学校PTA「子どもたちの幸せを心の底から願って」

島原高校は、創立124年を迎えた歴史と伝統のある学校です。「文武両道」の校是のもと、子どもたちは日々頑張っています。本校PTAは、健全育成・進路対策・調査広報の3つの専門委員会から構成されており、妊婦・沐浴体験の講師補助や、3年生校内学習会の激励、PTAだより「古城の森」の発行等を行っています。



今年度は少しはみ出した校長先生が赴任され、先生方で構成される「島高パワーレンジャー」を結成されました。県高校総体や全国大会壮行式に5色のスーツで登場し、生徒たちにパワーを送っています。3年生の大学入学共通テスト100日前集会では、私もメンバーの一員としてパワーを送りました。これからも、島原高校PTA一丸となって、子どもたちの幸せを心の底から願いながら、パワーを送り続けます。(会長 金子 耕三)

■ 北松農業高等学校PTA「一人一人が輝き続ける生徒像を目指して」

北松農業高校は日本最西端の駅(たびら平戸口駅)がある平戸市田平町にあり、今年度の生徒数は181人の学校です。PTA活動としては親の目ふれあい活動(朝の立哨運動)、文化祭でのバザー販売、駅伝大会での炊き出しなどを行っています。来年度、本校が創立80周年を迎えるため、役員会の中で「文化祭でのPTA活動を盛り上げよう」という結論に達しました。



本校の文化祭は「農文祭」と称して、農産物や加工食品などの販売があったり、飼育している動物とのふれあいが出来たり、とても特色のある文化祭です。市内外において毎年楽しみにしている参加者も多く、老若男女問わず会場前には行列ができるほど好評です。

本年度の農文祭は「STAY GOLD~栄光を目指して~」をスローガンに、生徒達、親や先生、地域の方々など、誰もが明るく楽しい雰囲気の中、大盛況となりました。これからも生徒達一人一人が輝き続け、楽しく充実した学校生活の一助となるように、地域全体で支えていける活動を行っていききたいと思います。(会長 松本 真輔)

個人表彰

- 中五島高等学校PTA会長 宮崎 和也
- 豊玉高等学校PTCA会長 佐伯 康弘



長崎県公立高等学校PTA連合会

広報誌コンクール 審査結果

応募総数 22誌 2025.1.10 最終審査



最優秀賞

【長崎県教育委員会賞】

長崎工業高等学校定時制育友会「長工定育友会だより」

「学校と家庭をつなぐ保護者目線の広報紙」と銘打っている。まさにその通りの広報紙。育友会も学校も両方応援したくなる構成と内容で、特集企画には目頭が熱くなった。



優秀賞

【長崎県公立高等学校PTA連合会会長賞】

佐世保西高等学校育友会「満帆(まんぱん)」

先進技術を取り入れた広報紙である。ARを見るときに活動紹介文章等があれば更に素敵だと思った。他校の参考になるものと思う。



優秀賞

佐世保東翔高等学校PTA「うすしお」

PTA活動が丁寧に紹介してあり、学校生活の企画もタイトルやレイアウトに工夫がみられ読み応えのある内容であった。

口加高等学校PTA「ともがき」

A3判4ページ。中面は見開きを縦にして、新聞と同じA2判のスペースで高総体結果。ダイナミックなレイアウトは他を圧倒している。

西陵高等学校PTA「上野が丘陵(うえのがおか)」

企画のアンケートでは、生徒の様子がよくわかり家庭での話題にできることが良かった。写真も大きく、表情が良く伝わるレイアウトである。

奨励賞

壱岐高等学校PTA「喜応寺ヶ丘(KIYOUJIGAOKA)」

壱岐高校の特色が表紙にしっかり反映されている。生徒、保護者、教師による「ホッポのトーク」がほのぼのとしながらもPTAの本質を表している。

長崎工業高等学校育友会「匠の風」

PTA活動の内容や紹介が充実しており、見出しや写真、レイアウトとも工夫されている。子どもたちの姿、活動をよく表している。

事務局だより

今年度は、定期総会、委員会3回、理事会3回を予定どおり開催することができました。アンケートや4委員会、理事会を通じて、多くのご意見をいただき、それらすべて高P連活動の原動力となっております。県高P連といたしましても、単位PTA、学校、地域、県教委への架け橋・プラットホームとして精一杯運営を行ってまいりますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 高P連関連の主な行事

- ・ 県高P連 定期総会 (長崎県勤労福祉会館) 5月23日(金)
- ・ 九高P連 沖縄大会 (那覇市/宜野湾市) 6/19(木)・20(金)
- ・ 全高P連 三重大会 (津市) 8/21(木)・22(金)

Don't miss it! >>>